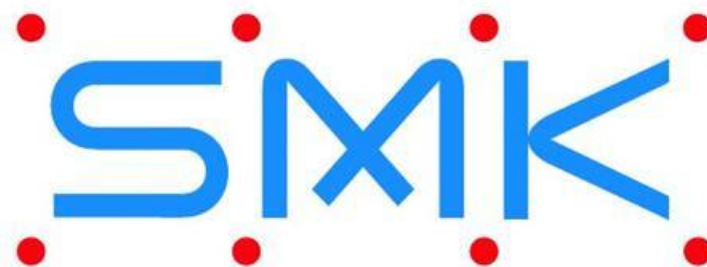


2020年3月期 通期 決算説明会

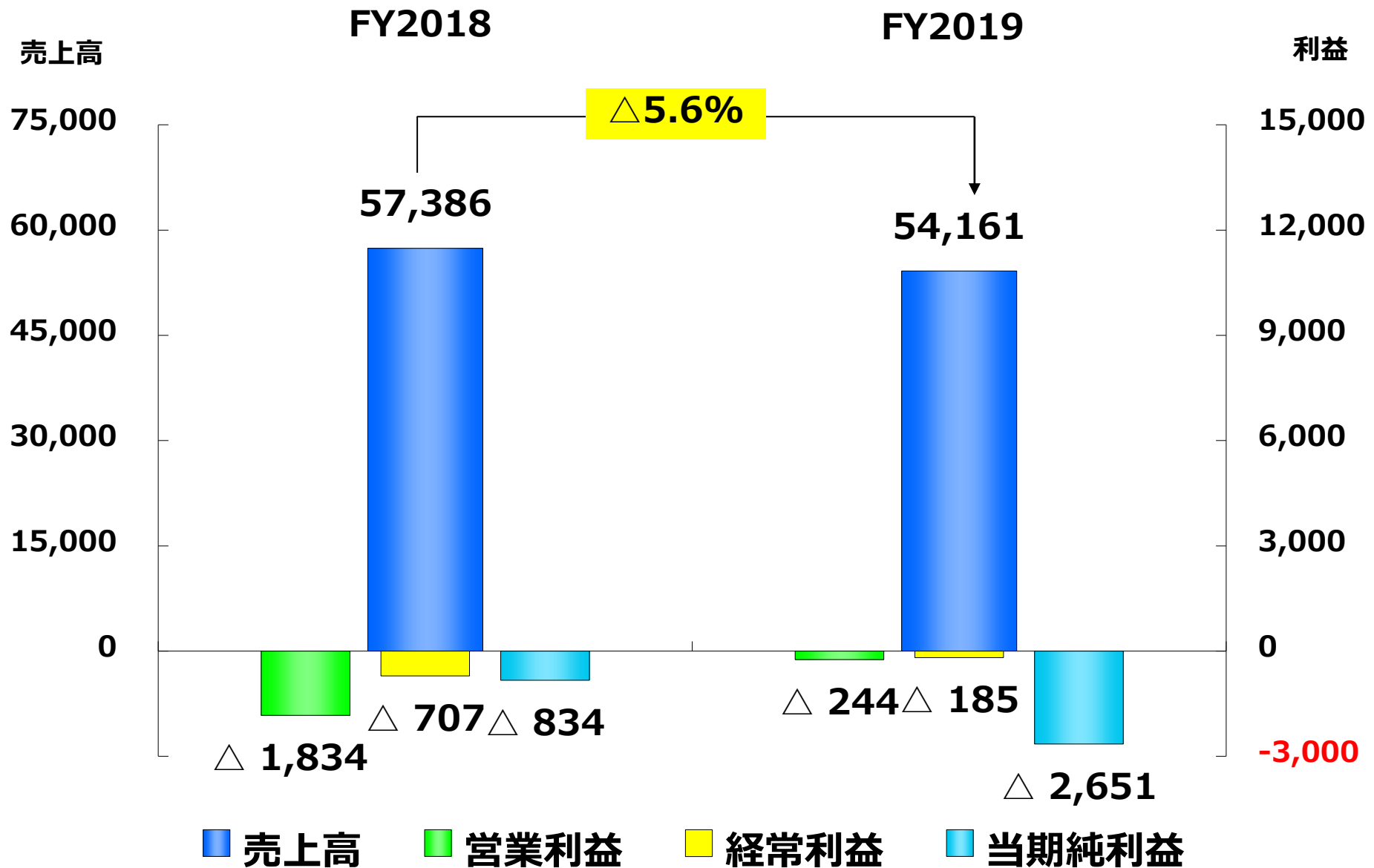


FY2019 決算の概況

常務執行役員 大垣 幸平

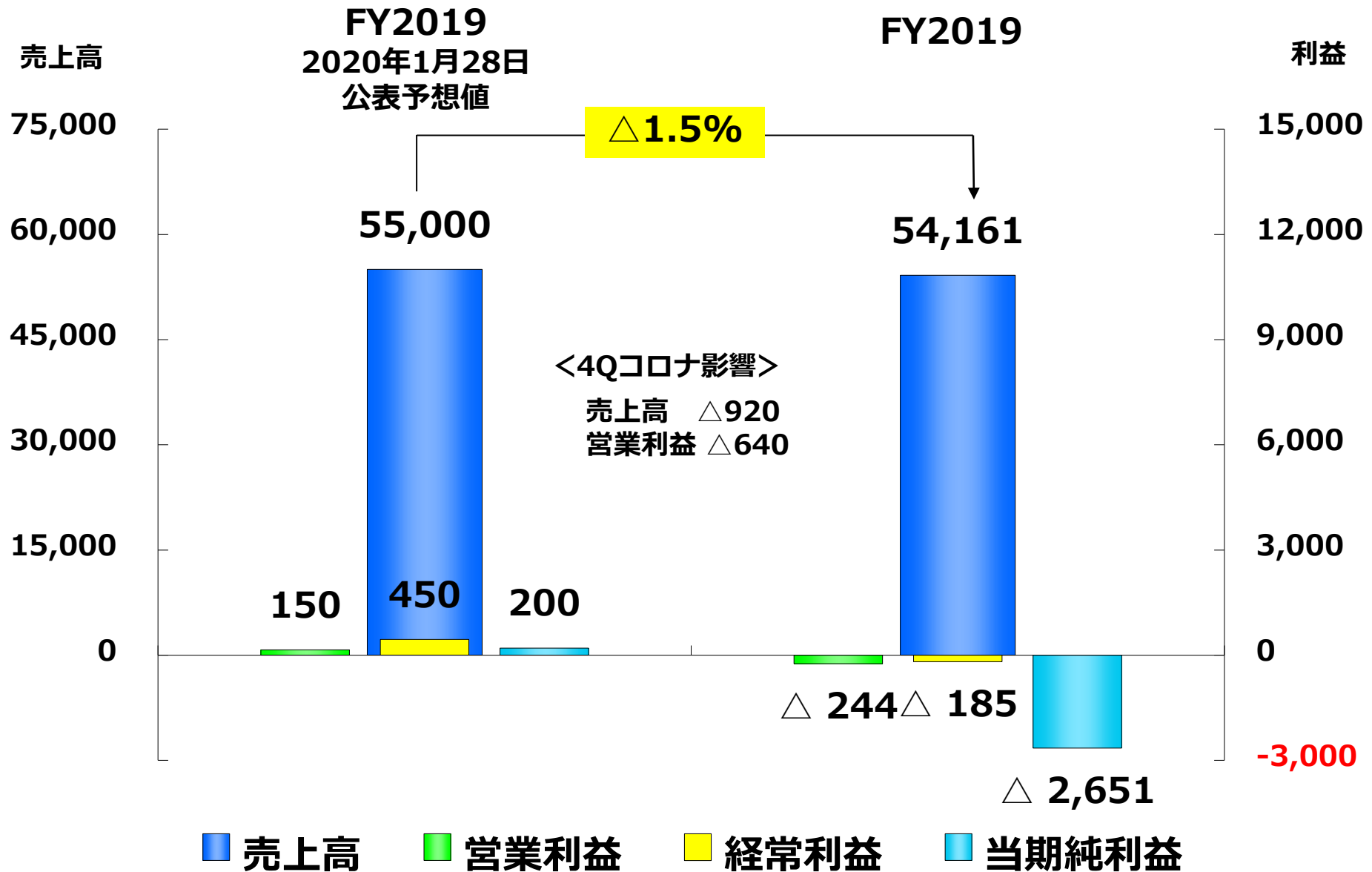
〈連結〉通期業績

(単位：百万円)



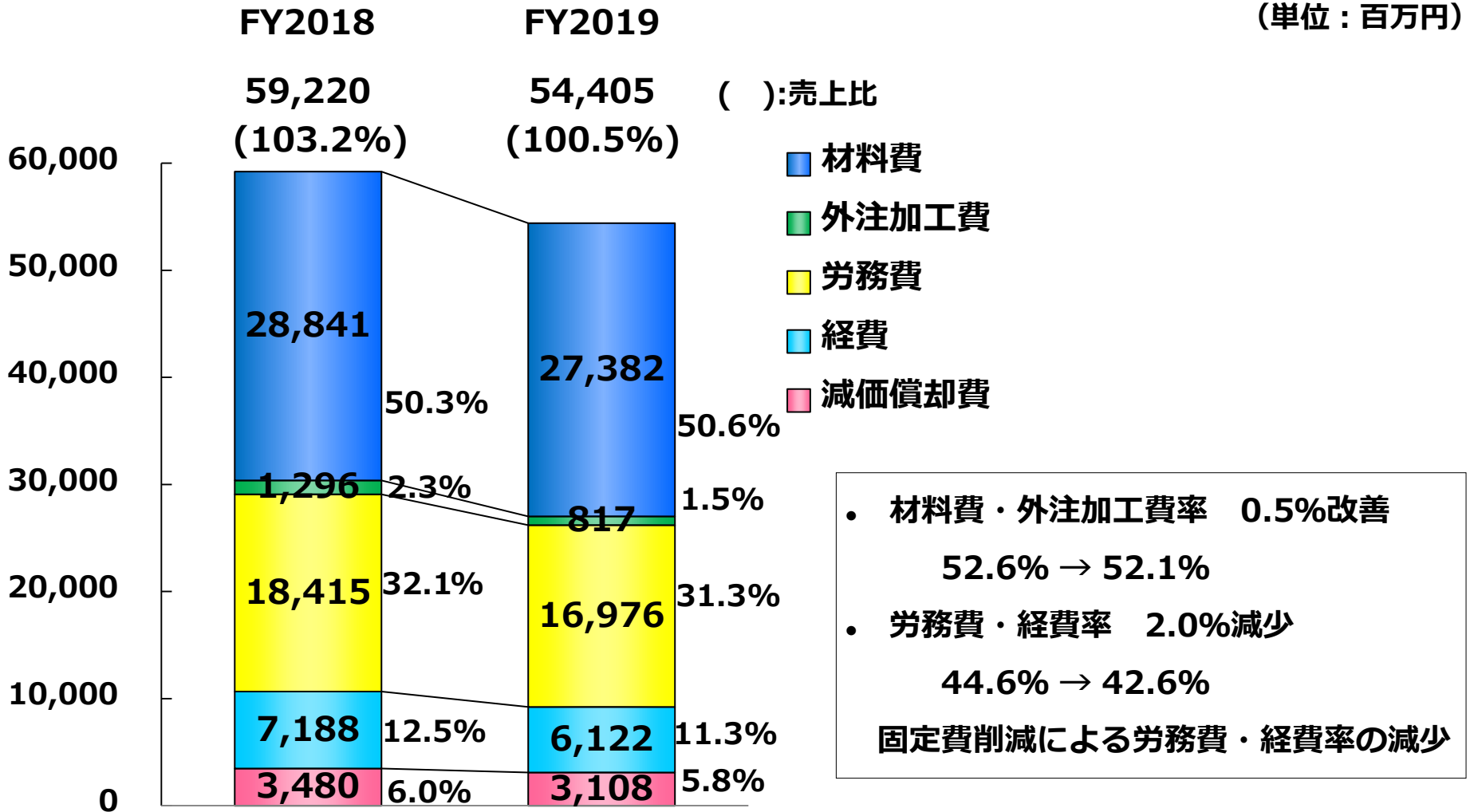
<連結> 通期業績

(単位：百万円)



＜連結＞ 営業費用

(単位：百万円)



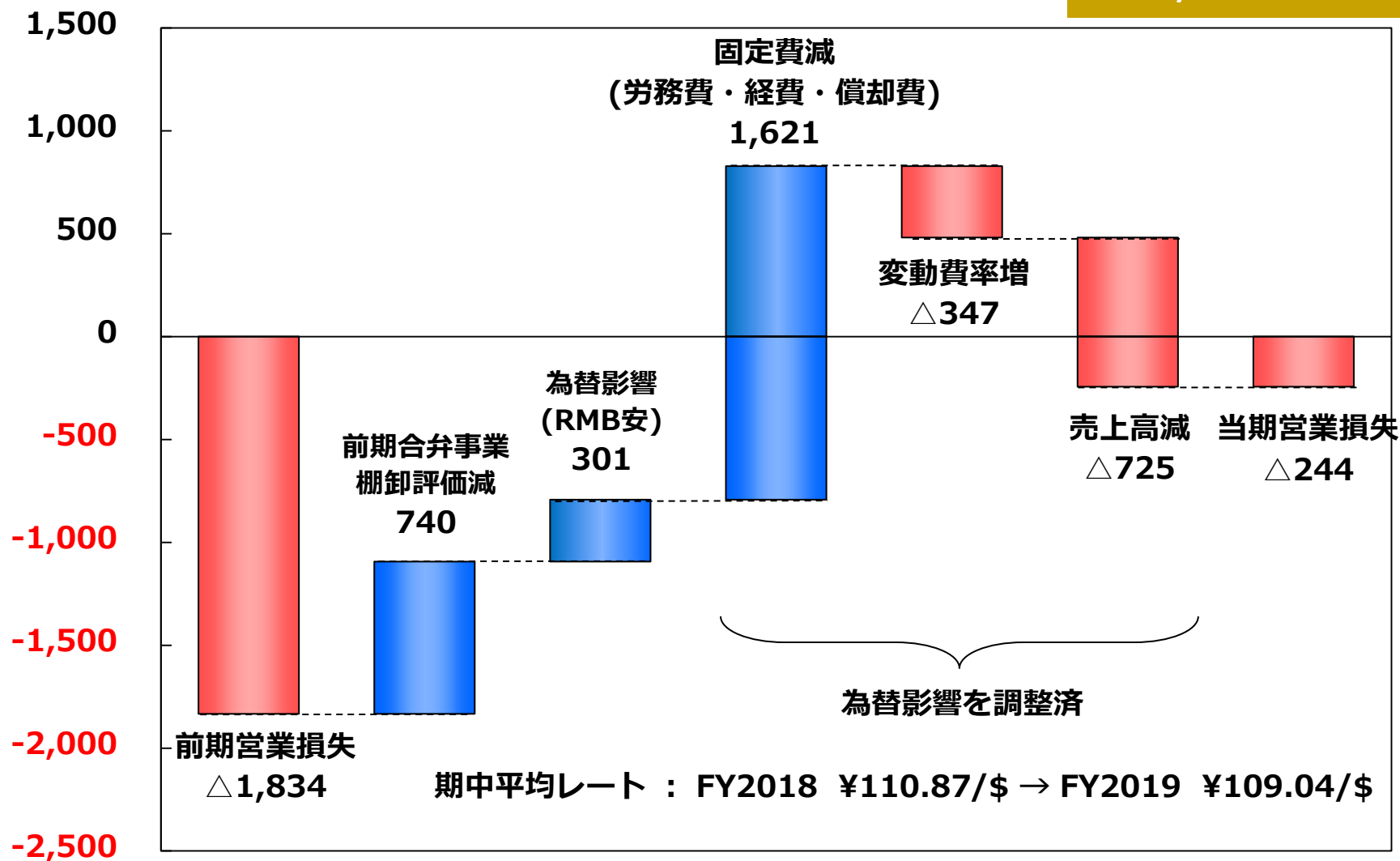
営業利益 △1,834 (△3.2%) △244 (△0.5%)

〈連結〉 営業費用分析

連結営業利益増減要因分析
[FY2018 対 FY2019]

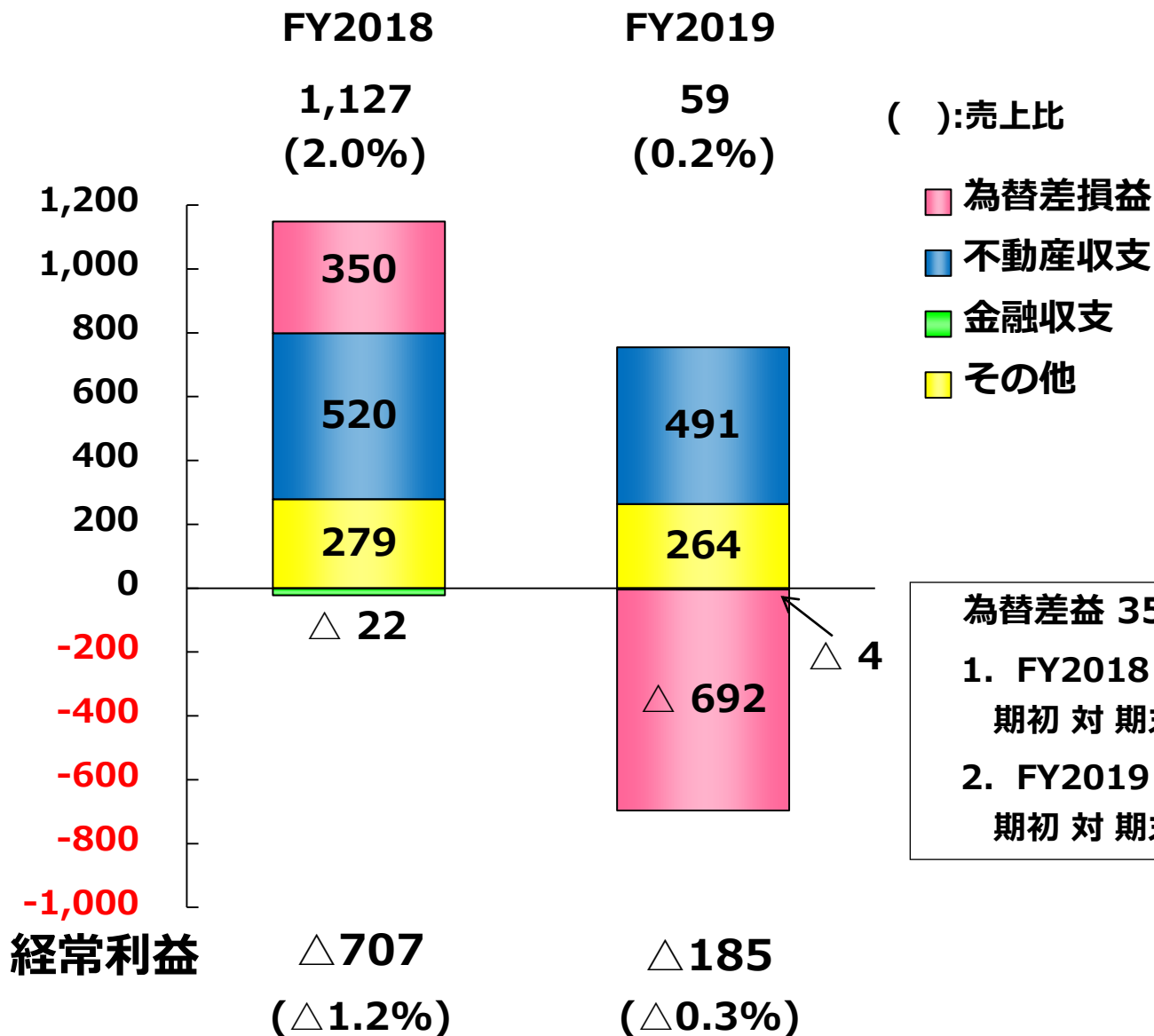
(単位：百万円)

Total
+1,590百万円



〈連結〉 営業外損益

(単位：百万円)



為替差益 350 → 為替差損△692

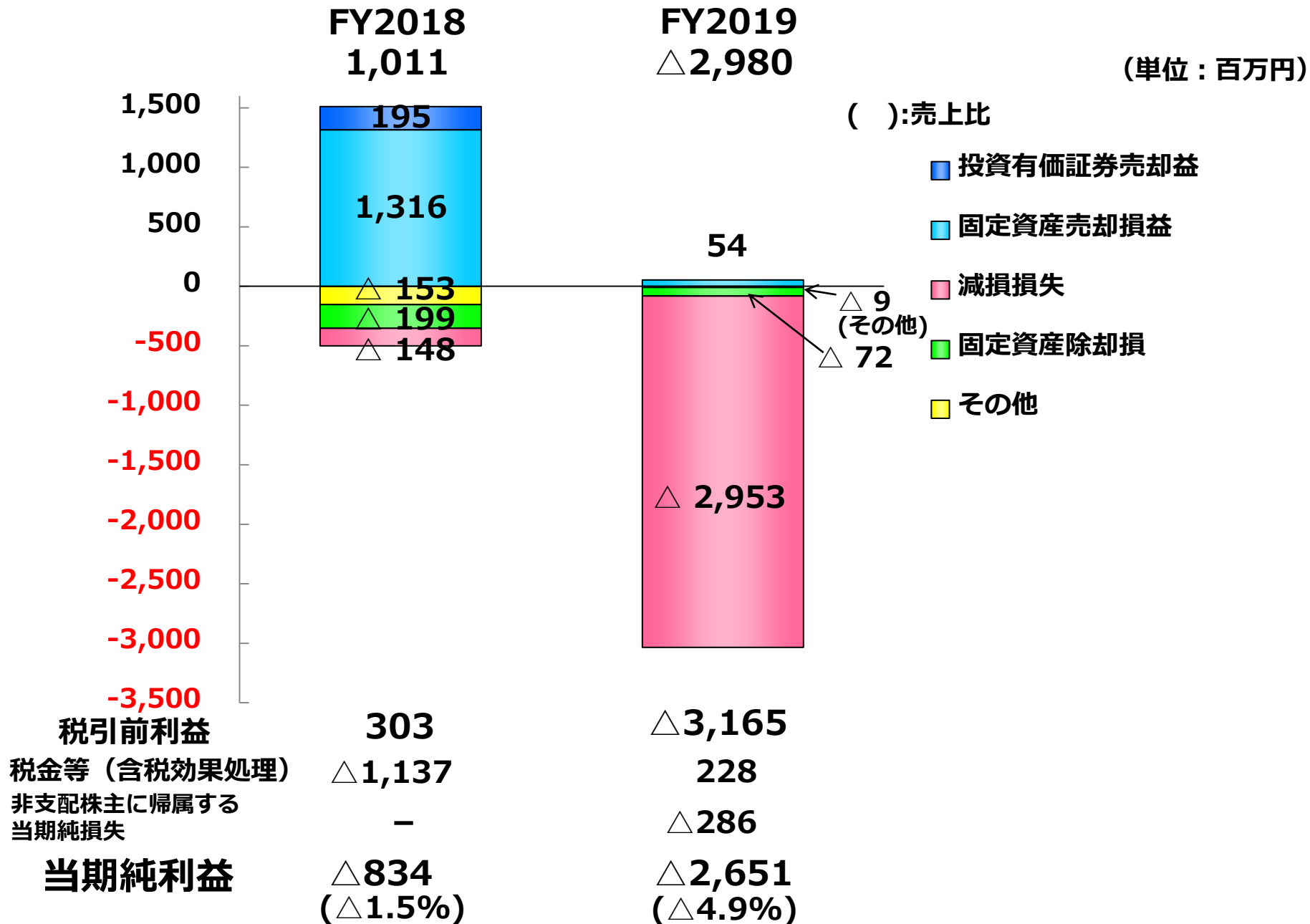
1. FY2018

期初 対 期末レート 4.75の円安

2. FY2019

期初 対 期末レート 2.16の円高

<連結> 特別損益



<連結>セグメント情報

FY2019

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	18,670	35,137	281	54,088	73	54,161
セグメント利益 又は損失(△) (営業損失)	141	10	△279	△127	△117	△244

FY2018

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	21,712	35,180	471	57,365	21	57,386
セグメント利益 又は損失(△) (営業損失)	258	△862	△316	△919	△914	△1,834

(注) その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業

＜連結＞財政状態

(単位：百万円)

	2019/3 (A)	2020/3 (B)	増減 (B - A)
資産	58,713	50,204	△8,509
現預金	10,889	10,514	△374
受取手形及び売掛金	14,496	12,332	△2,164
棚卸資産	8,071	6,426	△1,645
固定資産	24,430	19,872	△4,557
負債	30,101	25,575	△4,526
買掛金及び未払金	6,792	6,569	△223
有利子負債	18,865	15,153	△3,712
純資産	28,612	24,629	△3,982
資本金	7,996	7,996	-
自己資本比率	48.7%	49.6%	0.9%

〈連結〉キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	FY2018	FY2019
営業キャッシュフロー	1,608	6,345
運転資金	△679	3,931
税引前利益	303	△3,165
減価償却費	3,664	3,292
その他	△1,680	2,287
投資キャッシュフロー	△2,091	△2,525
フリーキャッシュフロー	△483	3,820
財務キャッシュフロー	997	△4,176
有利子負債の増減額	1,614	△3,707
自己株式の増減額	△344	△114
配当金の支払金額	△264	△325
現金等期首残高	10,482	10,776
現金等期末残高	10,776	10,437

業績予想及び年間配当金

(1)連結業績予想

(%表示：対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
FY2019	54,161	△5.6	△244	-	△185	-	△2,651	-
FY2020(予想)	47,000	△13.2	200	-	700	-	300	-

(2)年間配当金

	第2四半期末	期 末	年 間
FY2019	0円00銭	40円00銭	40円00銭
FY2020(予想)	未定	未定	未定

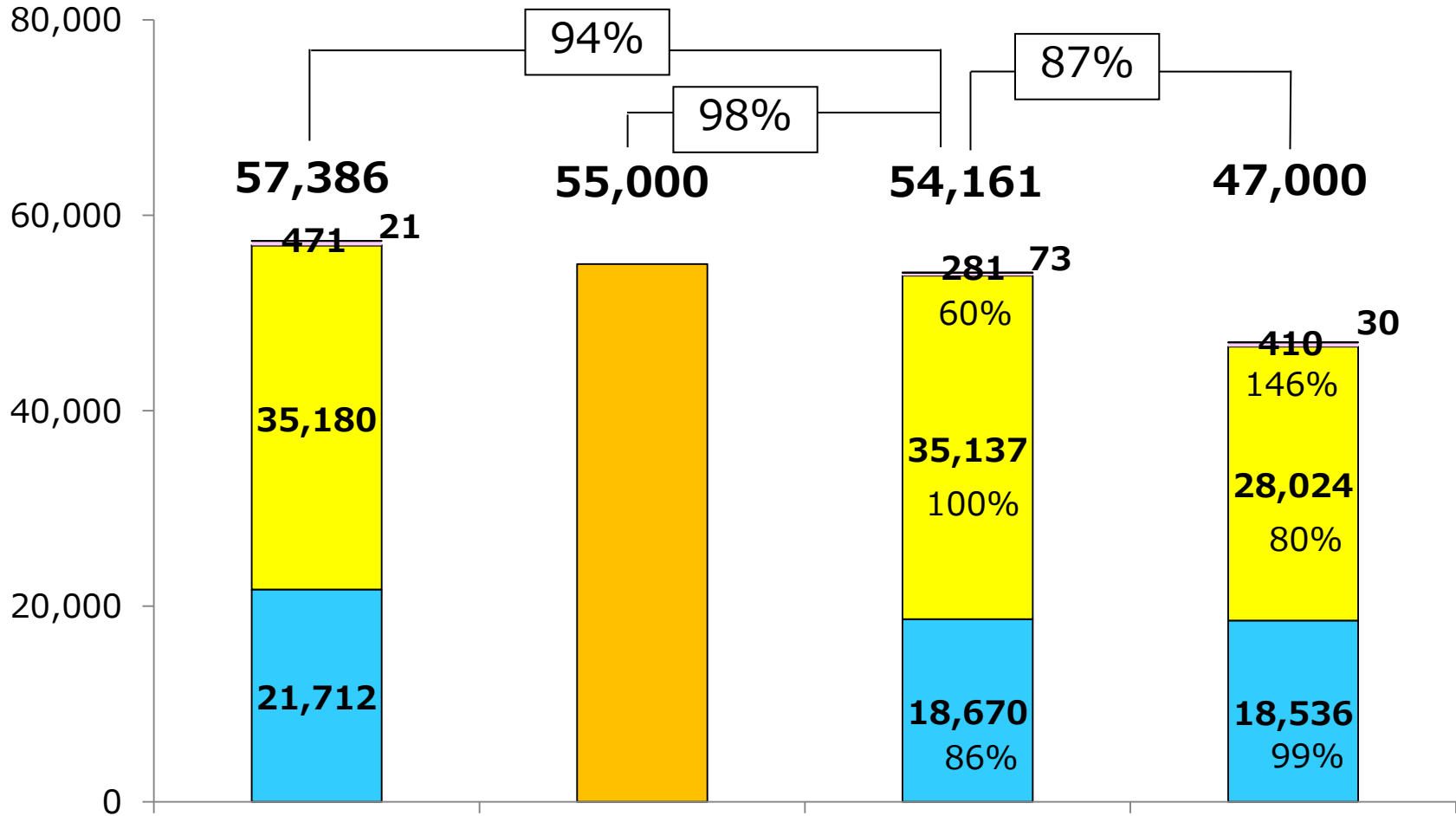
FY2019実績とFY2020見通し

代表取締役社長 池田 靖光

事業部別 通期売上高 (FY2018-FY2020)

単位：百万円

%：対前期伸長率



FY2018実績

FY2019

FY2019実績

FY2020予想

2020年1月修正予想

為替レート
(US\$)

¥110.87

1H:¥108.93
2H:¥108.00

¥109.04

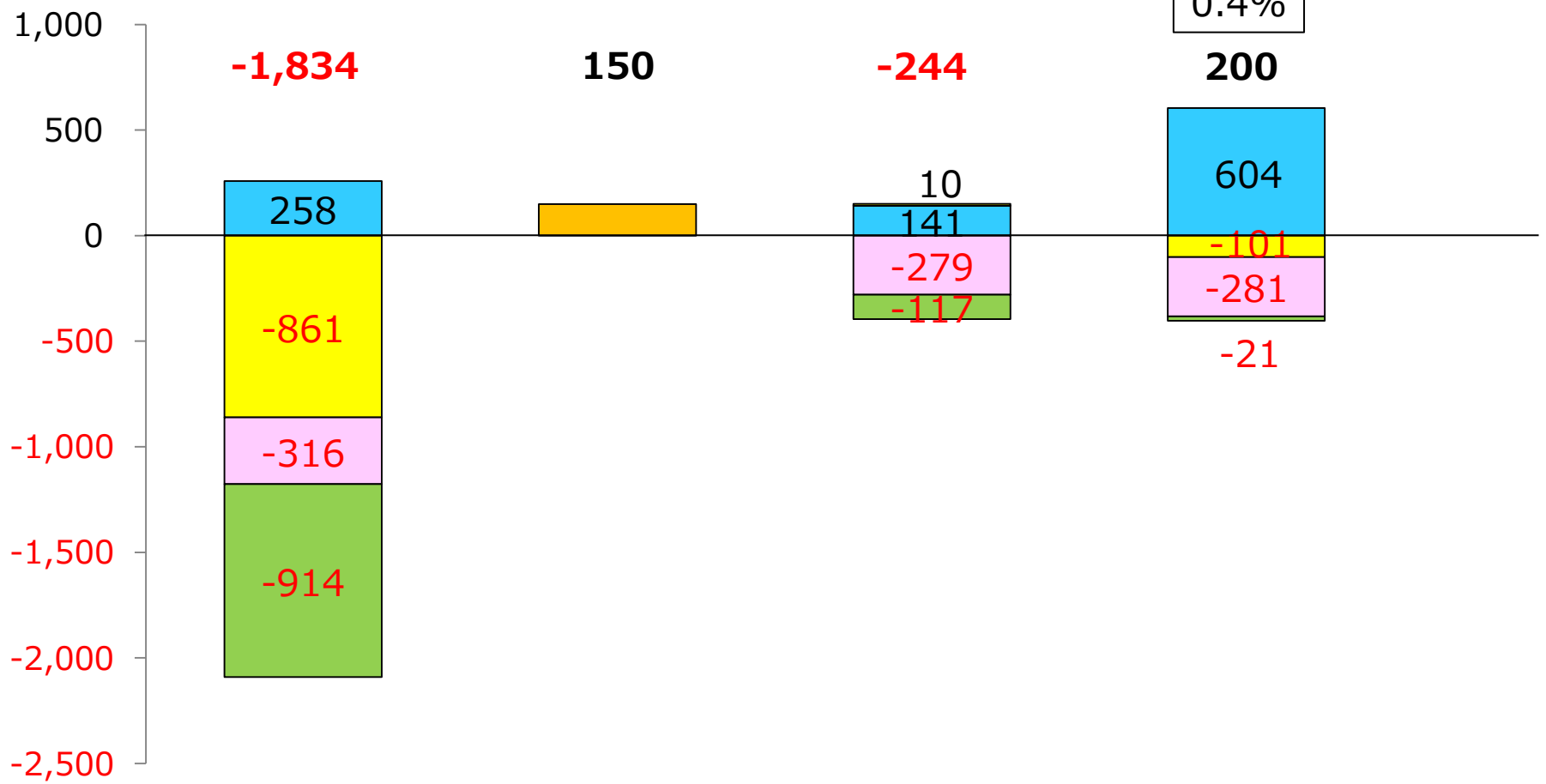
¥108.00

■ CS ■ SCI ■ R&D ■ その他

事業部別 通期営業利益 (FY2018-FY2020)

単位：百万円

利益率=利益/売上



0.4%

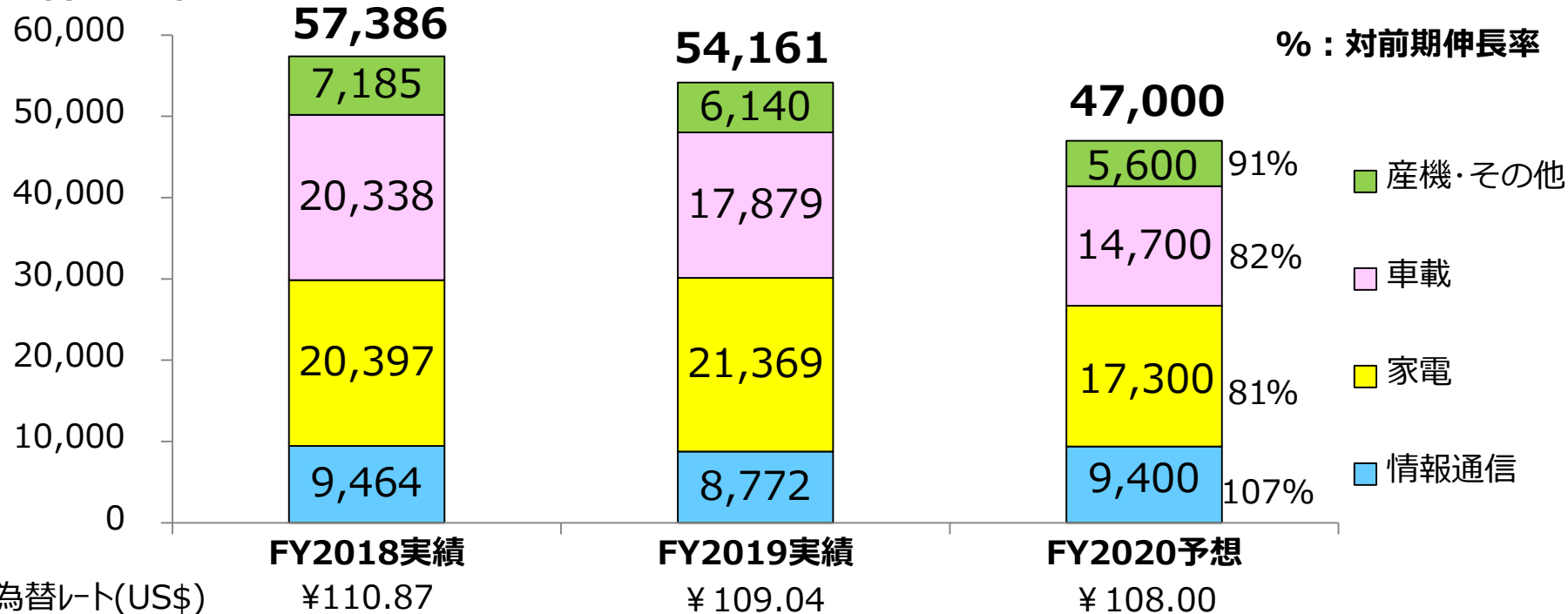
為替レート (US\$)

FY2018実績 ¥110.87
 FY2019 2020年1月修正予想 1H:¥108.93、2H:¥108.00
 FY2019実績 ¥109.04
 FY2020予想 ¥108.00

■ CS
 ■ SCI
 ■ R&D
 ■ その他

参考:市場別 通期売上高 (FY2018-FY2020)

売上高：百万円



	情報通信	家電	車載	産機・他
FY2019増減要因 (VS FY2018)	米国顧客向けスマートフォンビジネス減少	米国顧客STB関連ビジネス拡大	世界的な自動車販売不振	ヘルスケア関連コネクタビジネス減少
FY2020重点ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ・5G ・ウェアラブル ・中華系、米系VIC ・在宅勤務需要 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート家電 ・STB ・住宅設備 ・ゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ADAS ・V2X ・EV/PHEV ・TCU 	<ul style="list-style-type: none"> ・LPWA ・ヘルスケア ・再生エネルギー ・非エレクトロニクス顧客

- 1. コロナ危機に対応した事業運営**
- 2. 損益分岐点引下げによる黒字化**
- 3. ポストコロナを見据えた事業拡大と
企業体質強化**

SMKグループ操業状況 (5月25日時点)

18/22

	拠点		稼働開始	出社率
生産拠点	日本	富山	影響なし	
		ひたち		
	中国	深圳	3月11日	100%
		東莞	3月10日	100%
	ASEAN	マレーシア	5月4日	90%
		フィリピン	4月13日 (部分稼働)	40%
北米	メキシコ	5月4日 (部分稼働)	75%	

	国/地域	勤務形態	顧客訪問
営業拠点	日本	在宅がメイン	不可
	中国	通常	可 (一部顧客は不可)
	台湾	通常	可 (一部顧客は不可)
	韓国	通常	可
	米国	原則在宅	不可
	欧州	原則在宅	不可
	シンガポール・タイ	原則在宅	不可
	マレーシア	通常	不可

情報通信市場に対する取り組み

単位：百万円

10,000

5,000

0

%：対前期伸長率

FY2018実績

FY2019実績



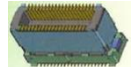


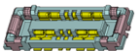




FY2020予想

9,464

8,772

9,400

107%

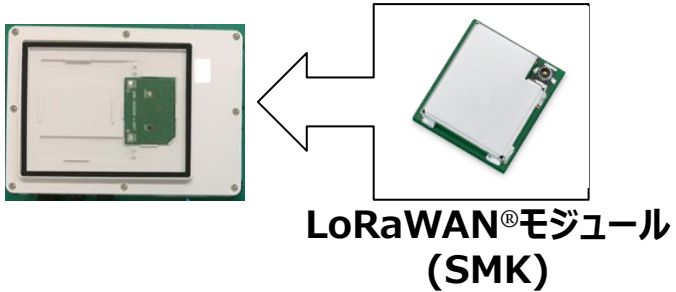
ターゲット	用途	主要拡販品
5G 	スマートフォン、タブレット、 基地局（ローカル5G基地局含む）	各種RFコネクタ、基板対基板コネクタ 同軸コネクタ  
ウェアラブル 	Watch、イヤホン	基板対基板コネクタ 電線対基板コネクタ、スイッチ バッテリーコネクタ   
	スマートウェア	テキスタイルコネクタ、RFモジュール
コロナ関連需要 在宅勤務 	パソコン、タブレット、Wi-Fi®ルーター	各種I/Fコネクタ、電線対基板コネクタ、 RFモジュール  

開発センターの取り組み：スマート街路灯 LPWA + System

■ 街路灯ポテンシャル（ワールドワイド） FY2013:3M ⇒ FY2020 : 17M units

NEC社が杉並区でスマート街路灯の
実証実験実施
SMK製無線モジュールが採用！

照度センサー



位置検知

■ 差別化ポイント

- 高い汎用性
- 接続信頼性
- 防水・小型
- 低コスト

■ その他展開例

傾き検知



強度調査



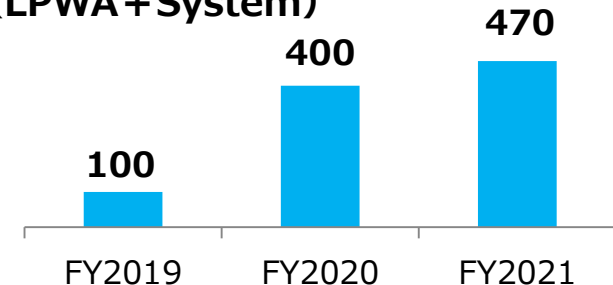
交通調査



災害レベル検出



■ 売上目標（FY2019を100とした指数） （LPWA + System）

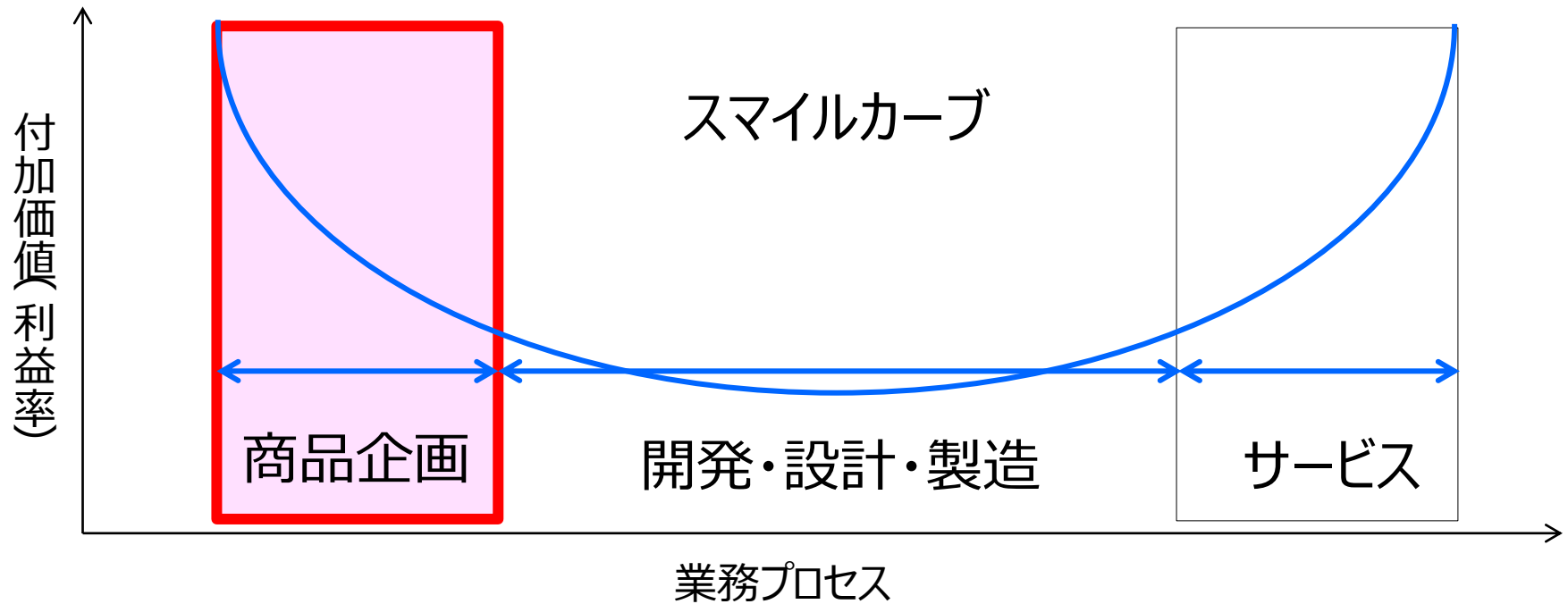


新たな取り組み：smk-X



Manufacturing
×
Creative

smk-Xの取り組む分野



注意事項

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

商標について

- LoRaWAN[®] のリードマークはLoRa Alliance[™]が所有する登録商標であり、SMK株式会社は、このマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。
- その他記載されている社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。